令和７年４月23日
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

令和７年度　常陸河川国道事務所の事業概要

今年度、当事務所が実施する河川･道路事業の概要についてお知らせします。

《河川事業》

１．令和元年東日本台風を踏まえた「久慈川（くじがわ）緊急治水対策プロジェクト」及び「那珂川（なかがわ）緊急治水対策プロジェクト」を引き続き、推進していきます。
※久慈川：辰ノ口（たつのくち）築堤、那珂川：栄町（さかえちょう）築堤、勝田（かつた）築堤、吉沼（よしぬま）築堤、野口（のぐち）築堤、下伊勢畑（しもいせはた）築堤、大場遊水地（おおばゆうすいち）築堤及び樋管改築、下境（しもざかい）築堤及び樋管新設について、推進します。

２．施設等の被災防止、河川の適正な利用、流水の正常な機能維持及び河川環境の整備と保全のため、河川維持･修繕を実施します。

《道路事業》

１．国道６号涸沼前川橋（ひぬままえかわばし）周辺局所渋滞対策の調査設計に着手します。

２．国道６号酒門町（さかどちょう）交差点立体の酒門町（さかどちょう）地区の改良工事に着手します。

３．国道５１号神宮橋（じんぐうばし）架替事業の橋梁上下部工事推進をはじめ、東関東（ひがしかんとう）自動車道水戸（みと）線･国道６号･５０号･５１号の改築事業を推進します。

４．国道５１号子生（こなじ）歩道整備などの交通安全事業を推進します。

５．国道６号上稲吉（かみいなよし）電線共同溝などの電線共同溝整備事業を推進します。

６．施設の老朽化対策など各路線の適切な維持管理に努めます。

７．個別路線の事業化に向けて、ルート･構造検討に係る調査等を進めます。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　茨城県政記者クラブ　栃木県政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局　常陸河川国道事務所
電話：０２９－２４０－４０６１（代表）　　E-mail：ktr-hitachikouhou@mlit.go.jp
（河川（工事）担当）　副所長　日高（ひたか）（内線：２０４）
（河川（調査）担当）　副所長　秋元（あきもと）（内線：２０６）
（道路事業担当）　副所長　川村（かわむら）（内線：２０５）

（1）事業費（常陸河川国道事務所事業費）

（単位：百万円）

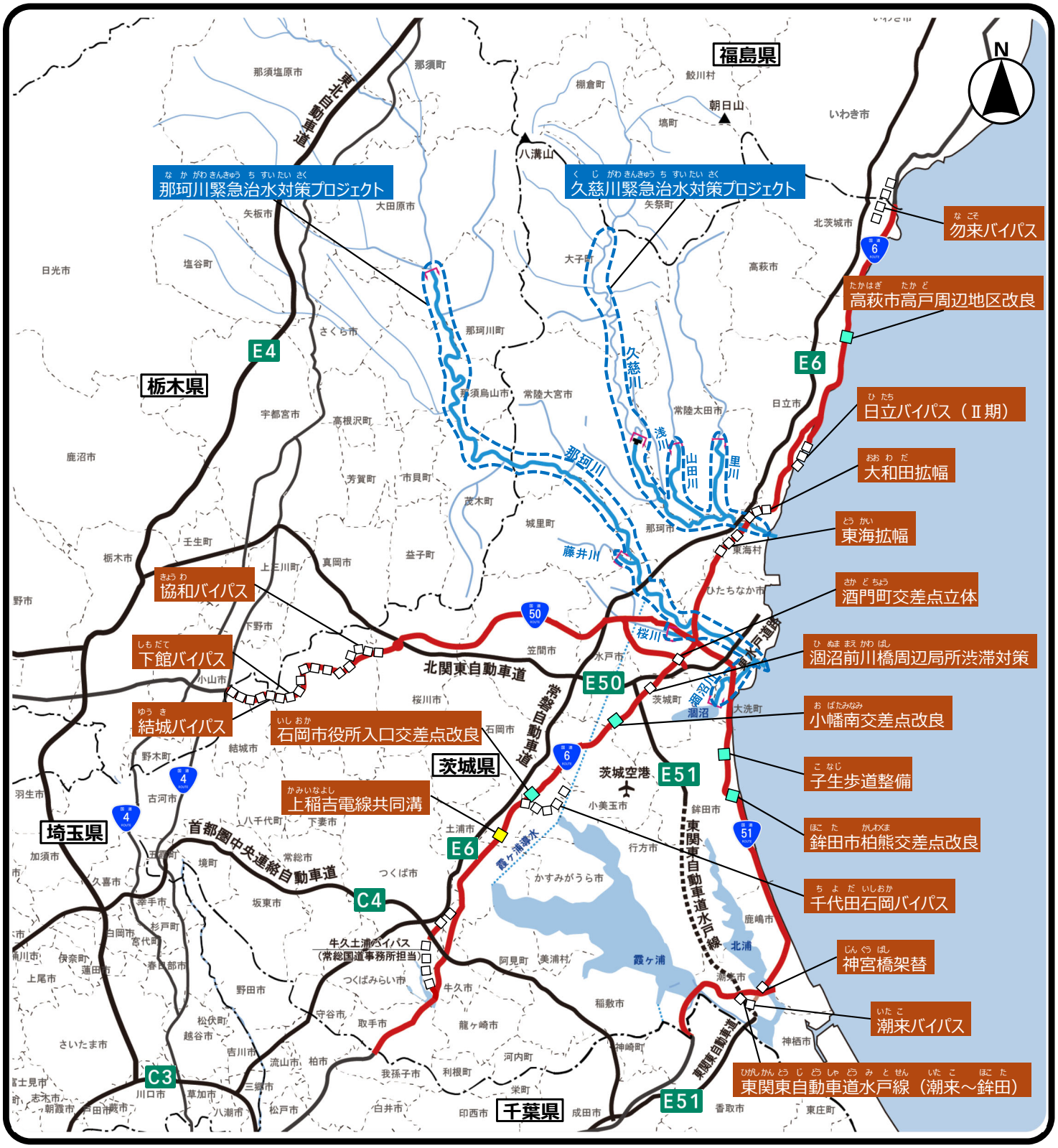
項目		R7年度事業費	
		R6年度補正 ※1	R7年度当初
河川	一般河川改修事業　久慈川	10	490
	河川等災害関連事業費　久慈川　※2	398	0
	一般河川改修事業　那珂川	15	532
	総合水系環境整備事業　那珂川	0	0
	河川等災害関連事業費　那珂川	6,115	0
河川改修、環境整備事業費、災害関連事業費計		6,538	1,022
		7,560	

項目			R7年度事業費
道路	改築事業		28,655
		東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）	19,000　※3
		国道6号　千代田石岡バイパス	1,660
		国道6号　涸沼前川橋周辺局所渋滞対策	20
		国道6号　酒門町交差点立体	150
		国道6号　東海拡幅	870
		国道6号　大和田拡幅	1,196
		国道6号　日立バイパス（Ⅱ期）	538
		国道6号　勿来バイパス	450
		国道50号　結城バイパス	130　※4
		国道50号　下館バイパス	1,025
		国道50号　協和バイパス	200
		国道51号　潮来バイパス	39
		国道51号　神宮橋架替	3,377
	交通安全事業（Ⅰ種）	国道6号　石岡市役所入口交差点改良 国道6号　小幡南交差点改良 国道51号　子生歩道整備　他	430
	交通安全事業（Ⅱ種）	国道6号 国道50号　道路標識、区画線、CCTV等 国道51号	355
	電線共同溝事業	国道6号　上稲吉電線共同溝　他	805
道路改築、交通安全、電線共同溝事業費計			30,245

常陸河川国道事務所　合計	37,805

※1 R6年度補正については、R6年度内の執行済み額を含んでおります。
※2 久慈川緊急治水プロジェクトについては、久慈川緊急治水対策工事事務所及び常陸河川国道事務所にて事業を実施しています。〔権限代行含む〕
事業費については常陸河川国道事務所分（辰ノ口地区）の金額を記載しています。
※3 東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）については、常陸河川国道事務所及び常総国道事務所にて事業を実施しています。事業費については両事務所の総計を記載しております。
※4 国道50号結城バイパスについては、常陸河川国道事務所及び宇都宮国道事務所にて、事業を実施しています。事業費については両事務所の総計を記載しております。
※5 上記のほか、維持管理費、調査費等があります。
※6 端数は、百万円単位で四捨五入しています。

令和７年度　主要事業位置図



凡　例

■	河川事業	□	交通安全事業箇所
■	道路事業	□	主な電線共同溝事業箇所
□□□□	改築事業箇所	⬭	緊急治水対策プロジェクト対象範囲

（２）箇所別事業

１）河川事業

令和元年東日本台風により、久慈川水系・那珂川水系では甚大な被害をうけました。これをうけて、国、県、市町村が連携し、多重防御治水の推進、減災に向けた更なる取組の推進の治水対策により社会経済被害の最小化を目指す緊急治水対策プロジェクトを推進しています。

令和７年度　常陸河川国道事務所の主要事業（河川）

事業名等	箇所・地先名	主な事業概要

【河川改修事業】

久慈川緊急治水対策プロジェクト	久慈川水系	河道掘削 堤防整備
那珂川緊急治水対策プロジェクト	那珂川水系	河道掘削 遊水地 堤防整備

※辰ノ口築堤、栄町築堤、勝田築堤、吉沼築堤、野口築堤、下伊勢畑築堤、大場遊水地、下境築堤及び河道掘削について、推進します。

【河川維持修繕】

久慈川 維持修繕	直轄管理区間 本川 27.6 km 支川　里川9.7 km、山田川10.5 km	堤防除草 護岸補修 塵芥処理等
那珂川 維持修繕	直轄管理区間 本川 85.5 km (茨城県区間延長 46.5km、栃木県区間延長 39.0km) 支川　涸沼川8.0 km、桜川4.2 km、藤井川1.8 km	堤防除草 護岸補修 塵芥処理等

久慈川緊急治水対策プロジェクト

【茨城県】直轄

※久慈川緊急治水対策河川事務所と常陸河川国道事務所で実施中

久慈川緊急治水対策プロジェクト

プロジェクトマップ

❶多重防御治水の推進【河道・流域における対策】

1 河道の流下能力の向上
2 遊水・貯留機能の確保・向上
3 土地利用・住まい方の工夫

全体事業費　約647億円【国：約631億円、県：約16億円】
災害復旧　約112億円【国：約97億円、県：約15億円】
改良復旧　約535億円【国：約533億円、県：約2億円】
事業期間　令和元年度～令和8年度
目標　令和元年東日本台風洪水における久慈川からの越水防止
対策内容　河道掘削、堤防整備、霞堤整備 等

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合があります。

凡例
- 堤防決壊箇所（国）
- 堤防決壊箇所（県）
- 浸水範囲
- 大臣（国）管理区間

❶多重防御治水の推進 1 河道の流下能力の向上

例：堤防決壊箇所の復旧



▶堤防、護岸等の被災施設を迅速に復旧します。
▶河道内の土砂掘削、樹木伐採により水位低減を図るとともに、掘削土を活用して堤防整備することで、洪水が円滑に流れやすい河道整備を推進します。
▶施設規模を上回る洪水に対する取組として、堤防決壊までの時間を少しでも伸ばすための堤防裏法尻の補強等を進めます。
▶堤防、水門等の維持管理や、河道内の堆積土砂の撤去、樹木・ヨシ等の植生管理を進めます。　等

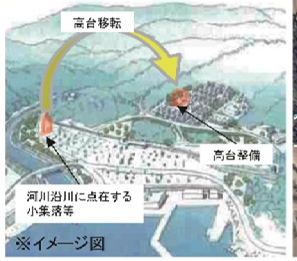
❶多重防御治水の推進 2 遊水・貯留機能の確保・向上

▶地形や現状の土地利用等を考慮した霞堤の整備を進めます。
現存する霞堤は保全・有効活用します。
▶既存ダムの有効貯水容量を、洪水調節に最大限活用できるよう検証・検討を行い、既存ダムの有効活用を進めます。　等

❶多重防御治水の推進 3 土地利用・住まい方の工夫

▶都市計画マスタープランや立地適正化計画等「まちづくり」による水害に強い地域への誘導を進めます。
▶浸水が想定される区域の土地利用制限や家屋移転、住宅の嵩上げ、輪中堤整備、高台整備、高台移転等を進めます。　等

高台整備・高台移転（防災集団移転促進事業）



住宅の嵩上げ・輪中堤※の整備（土地利用一体型水防災事業）

❷減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

・越水・決壊を検知する機器の開発・整備
・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
・防災メール、防災行政無線等を活用した情報発信の強化
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・緊急排水作業の準備計画策定と訓練実施　等



※権限代行とは
激甚、頻発化する水害に対応するため都道府県等管理河川で災害復旧工事などを国土交通大臣が代わって実施できる制度。

※今後の状況により整備箇所が変更となる可能性があります。

那珂川緊急治水対策プロジェクト
プロジェクトマップ

❶多重防御治水の推進【河道・流域における対策】

1 河道の流下能力の向上
2 遊水・貯留機能の確保・向上
3 土地利用・住まい方の工夫

全体事業費	約813億円【国：約669億円、県：約144億円】
災害復旧	約219億円【国：約101億円、県：約117億円】
改良復旧	約594億円【国：約567億円、県：約 27億円】
事業期間	令和元年度～令和8年度
目標	令和元年東日本台風洪水における那珂川からの越水防止
対策内容	河道掘削、遊水地、堤防整備 等

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合があります。

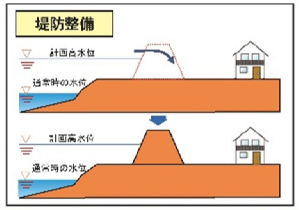


❶多重防御治水の推進 1河道の流下能力の向上

本復旧完了の様子(常陸大宮市下伊勢畑)



▶ 堤防、護岸等の被災施設を迅速に復旧します。
▶ 河道内の土砂掘削、樹木伐採により水位低減を図るとともに、掘削土を活用して堤防整備することで、洪水が円滑に流れやすい河道整備を推進します。
▶ 施設規模を上回る洪水に対する取組として、堤防決壊までの時間を少しでも伸ばすための堤防裏法尻の補強等を進めます。
▶ 堤防、水門等の維持管理や、河道内の堆積土砂の撤去、樹木・ヨシ等の植生管理を進めます。 等



❶多重防御治水の推進 2遊水・貯留機能の確保・向上

▶ 地形や現状の土地利用等を考慮した遊水地・霞堤の整備を進めます。現存する霞堤は保全・有効活用します。
▶ 既存ダムの有効貯水容量を、洪水調節に最大限活用できるよう検証・検討を行い、既存ダムの有効活用を進めます。 等

下境霞堤



大場遊水地



❶多重防御治水の推進 3土地利用・住まい方の工夫

▶ 都市計画マスタープランや立地適正化計画等「まちづくり」による水害に強い地域への誘導を進めます。
▶ 浸水が想定される区域の土地利用制限や家屋移転、住宅の嵩上げ、輪中堤整備、高台整備、高台移転等を進めます。 等

住宅の嵩上げ・輪中堤※の整備
(土地利用一体型水防災事業)



※輪中堤：ある特定の区域を洪水の氾濫から守るために、その周囲を囲むようにつくられた堤防

高台整備・高台移転
(防災集団移転促進事業)



※イメージ図

❷減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

・越水・決壊を検知する機器の開発・整備
・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置
・講習会等によるマイ・タイムライン普及促進
・防災メール、防災行政情報伝達システム、防災行政無線等を活用した情報発信の強化
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・緊急排水作業の準備計画策定と訓練実施 等





那珂川緊急治水対策プロジェクト
(なかがわきんきゅうちすいたいさくプロジェクト)
【茨城県・栃木県】直轄

河川維持管理

＜久慈川（くじがわ）　里川（さとがわ）　山田川（やまだがわ）＞

＜那珂川（なかがわ）　涸沼川（ひぬまがわ）　桜川（さくらがわ）　藤井川（ふじいがわ）＞

事業の概要

河川管理施設の機能の維持、施設等の被災防止、河川の適正な利用、流水の正常な機能維持及び河川環境の整備と保全の観点から、河川の有する多面的機能を十分に発揮できるよう河川維持・修繕を実施します。

令和７年度予定

堤防除草、堤防法面補修、塵芥処理、堤防点検、河川巡視、天端補修、堤防・護岸・樋管等の維持・修繕、堆積土砂の撤去、水門・樋管等の点検整備、水質事故・不法投棄対策等を実施します。

堤防除草

堤防点検時に堤防の変状を発見をしやすくするとともに、出水時の水防活動を容易にするため、堤防の除草を年2回実施します。





河川巡視

河川管理施設の変状や不法投棄・不法行為の早期発見を目的として河川巡視を実施します。



維持・修繕

堤防や護岸、樋管等の機能を維持するため、河川管理施設に異常や損傷が確認された場合は修繕を実施します。





水門・樋管等の点検整備

機械設備の動作確認や劣化の有無等、定期的に点検整備を実施し、異常が確認された場合は修繕を実施します。



（２）箇所別事業

２）道路事業

各路線の整備及び適切な維持管理に努めます。

令和７年度　常陸河川国道事務所の主要事業（道路）

【改築事業】

事業名等	箇所・地先名	延長	主な事業概要
東関東自動車道水戸線 （潮来～鉾田）	自）潮来市小泉 至）潮来市延方西	延長 1.2km	調査設計、用地買収、橋梁上部工、改良工、跨道橋工
国道６号 千代田石岡バイパス	自）かすみがうら市市川 至）石岡市東大橋	延長 5.8km	調査設計、用地買収、改良工、橋梁上部工
国道６号 涸沼前川橋周辺局所渋滞対策	自）東茨城郡茨城町前田 至）東茨城郡茨城町長岡	延長 0.5 km	調査設計
国道６号 酒門町交差点立体	自）水戸市住吉町 至）水戸市酒門町	延長 1.1km	調査設計、酒門町地区改良工着手
国道６号 東海拡幅	自）那珂市向山 至）那珂郡東海村石神外宿	延長 3.1km	調査設計、用地買収、改良工
国道６号 大和田拡幅	自）日立市神田町 至）日立市大みか町	延長 3.3km	調査設計、用地買収、改良工
国道６号 日立バイパス（Ⅱ期）	自）日立市国分町 至）日立市旭町	延長 3.0km	調査設計、用地買収、環境整備
国道６号 勿来バイパス	自）北茨城市関本町関本中 至）北茨城市関本町関本中	延長 1.9km	調査設計、改良工
国道５０号 結城バイパス	自）結城市小田林 至）筑西市布川	延長 7.7 km	調査設計、改良工
国道５０号 下館バイパス	自）筑西市下川島 至）筑西市横塚	延長 10.6km	調査設計、用地買収、改良工、橋梁上部工
国道５０号 協和バイパス	自）筑西市横塚 至）桜川市長方	延長 6.3km	調査設計、用地買収、環境整備
国道５１号 潮来バイパス	自）潮来市小泉 至）潮来市洲崎	延長 2.5km	調査設計、用地買収、改良工
国道５１号 神宮橋架替	自）潮来市洲崎 至）鹿嶋市大船津	延長 1.8km	調査設計、橋梁上下部工

【交通安全事業】

国道６号、５０号、５１号	国道６号石岡市役所入口交差点改良　他 国道５１号子生歩道整備　他	交差点改良、歩道整備

【電線共同溝事業】

国道６号	上稲吉電線共同溝　他	調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）　他

【維持管理】

国道６号、５０号、５１号の維持管理	直轄管理区間　国道　６号 延長約 146.4km 国道５０号 延長約　77.8km 国道５１号 延長約　73.1km	

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）
（潮来市、行方市、鉾田市）

【茨城県】直轄

事業の概要

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）は、重要港湾群（鹿島港、茨城港）や国際拠点である成田国際空港・茨城空港へのアクセス性の向上や常磐自動車道、国道５１号の災害時の代替路線の確保を図るとともに、北関東地域と東関東地域の連携交流の促進に寄与する事業で、用地の明け渡しが順調な場合、令和８年度開通を目指し事業を推進しています。



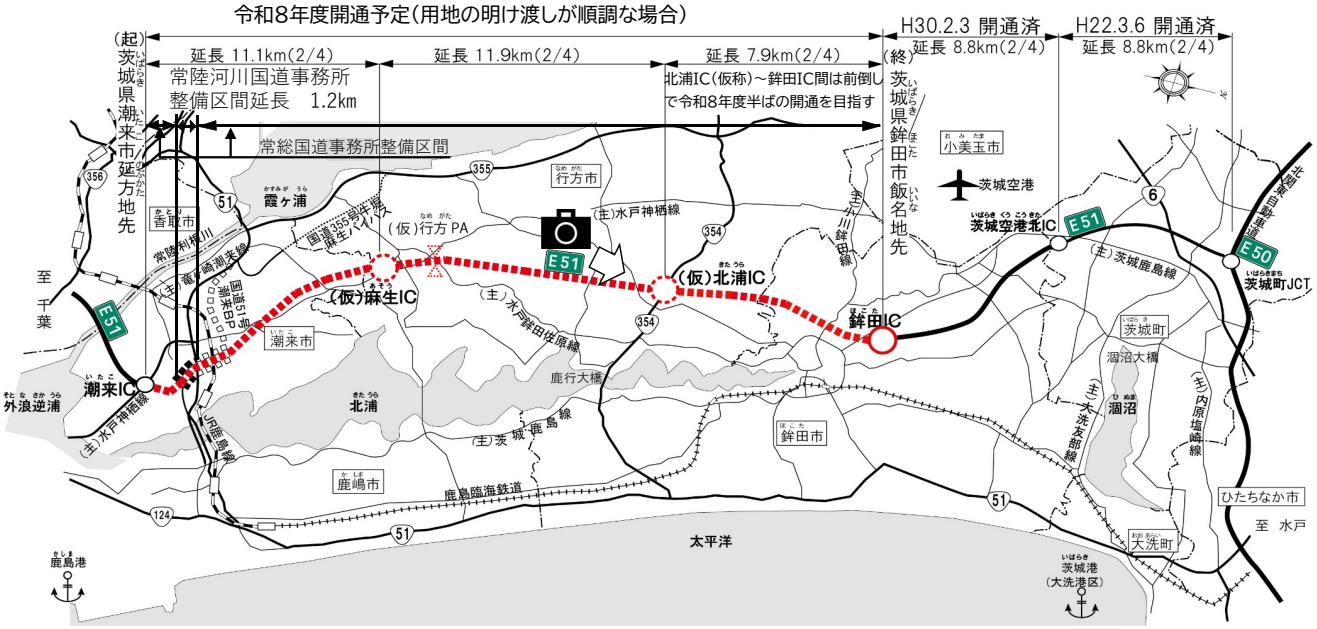
行方市両宿地区　改良工事



令和７年度予定

〇調査設計、用地買収、橋梁上部工事、改良工事及び跨道橋工事を実施する予定です。

東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田) 延長30.9km
令和8年度開通予定(用地の明け渡しが順調な場合)



事業の効果

〇重要港湾群（鹿島港、茨城港）ならびに国際拠点である成田国際空港・茨城空港へのアクセスが向上し、国際競争力の強化が期待されます。

〇災害発生に伴う代替路線として、高速道路ネットワークを形成し緊急輸送路の役割を果たすことが期待されます。

〇他の高速道路とネットワーク化が図られ、周辺の観光資源へのアクセス性が向上し、周遊機会の増加が期待されます。

国道６号　千代田石岡バイパス
（土浦市、かすみがうら市、石岡市、小美玉市）

【茨城県】直轄

事業の概要

国道6号千代田石岡バイパスは、土浦市、かすみがうら市及び石岡市内の交通混雑緩和を目的としたバイパス事業です。

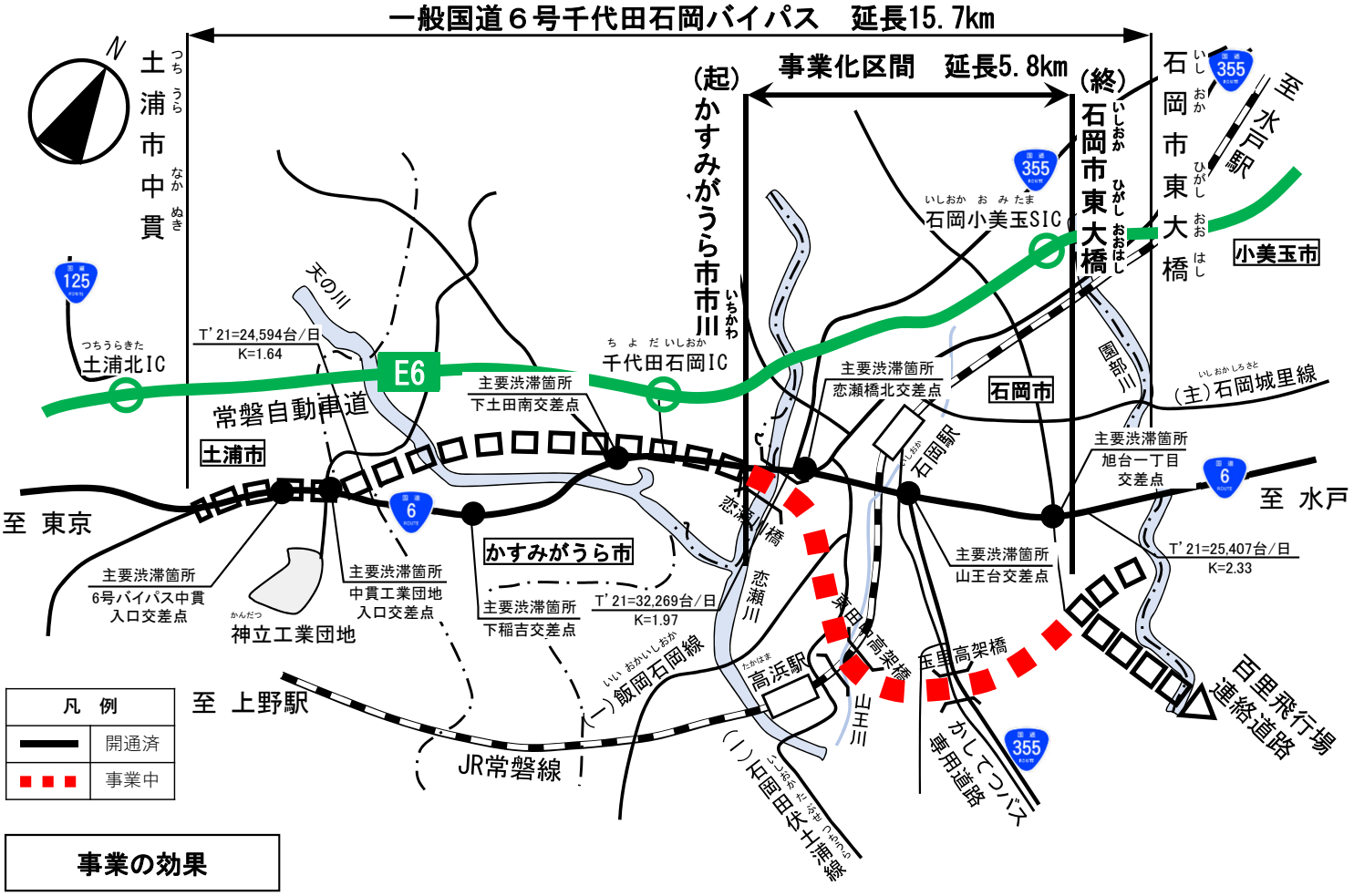
平成10年12月にかすみがうら市市川から石岡市東大橋までの延長5.8kmが地域高規格道路「百里飛行場連絡道路」として整備区間に指定されています。

令和７年度予定

○調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事を実施する予定です。



国道6号石岡市内の渋滞状況



事業の効果

○茨城空港へのアクセスが向上し、茨城空港の更なる利用者の増加や物流機能の強化が期待されます。

○国道６号現道の交通混雑が緩和され、周辺地域の物流の効率性の向上が期待されます。

国道６号　涸沼前川橋周辺局所渋滞対策
（茨城町）

【茨城県】直轄

事業の概要

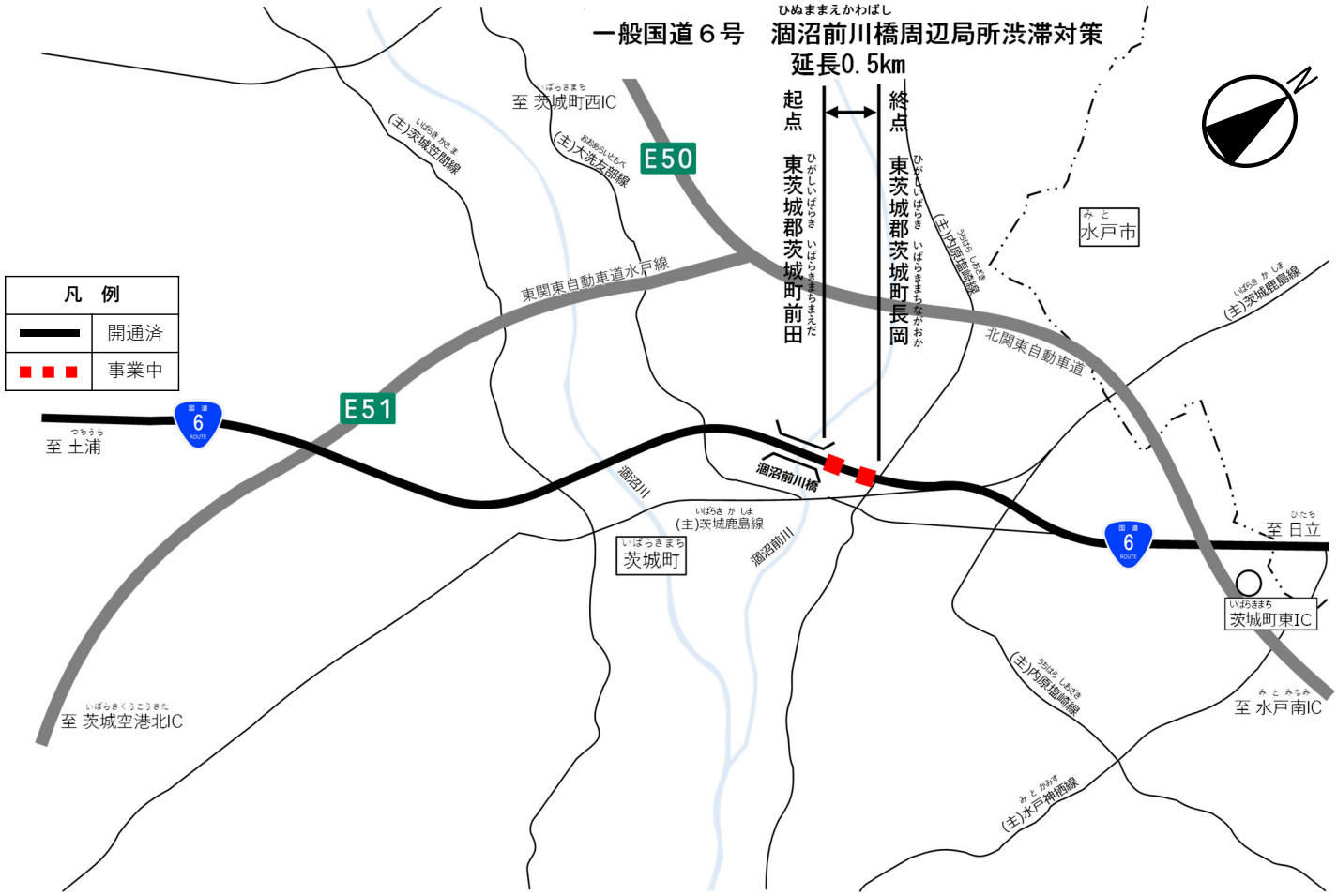
国道６号涸沼前川橋周辺局所渋滞対策は、長岡立体周辺の交通混雑緩和と交通安全確保及び物流性向上を目的とした東茨城郡茨城町前田から同郡茨城町長岡までの延長0.５ｋｍの局所渋滞対策事業です。



国道6号涸沼前川橋周辺の混雑状況

令和７年度予定

〇調査設計を実施する予定です。



事業の効果

〇涸沼前川橋終点から長岡立体間の４車線区間の延伸及びランプ分合流の改良による速度低下改善が期待されます。

国道６号　酒門町交差点立体
（水戸市）

【茨城県】直轄

事業の概要

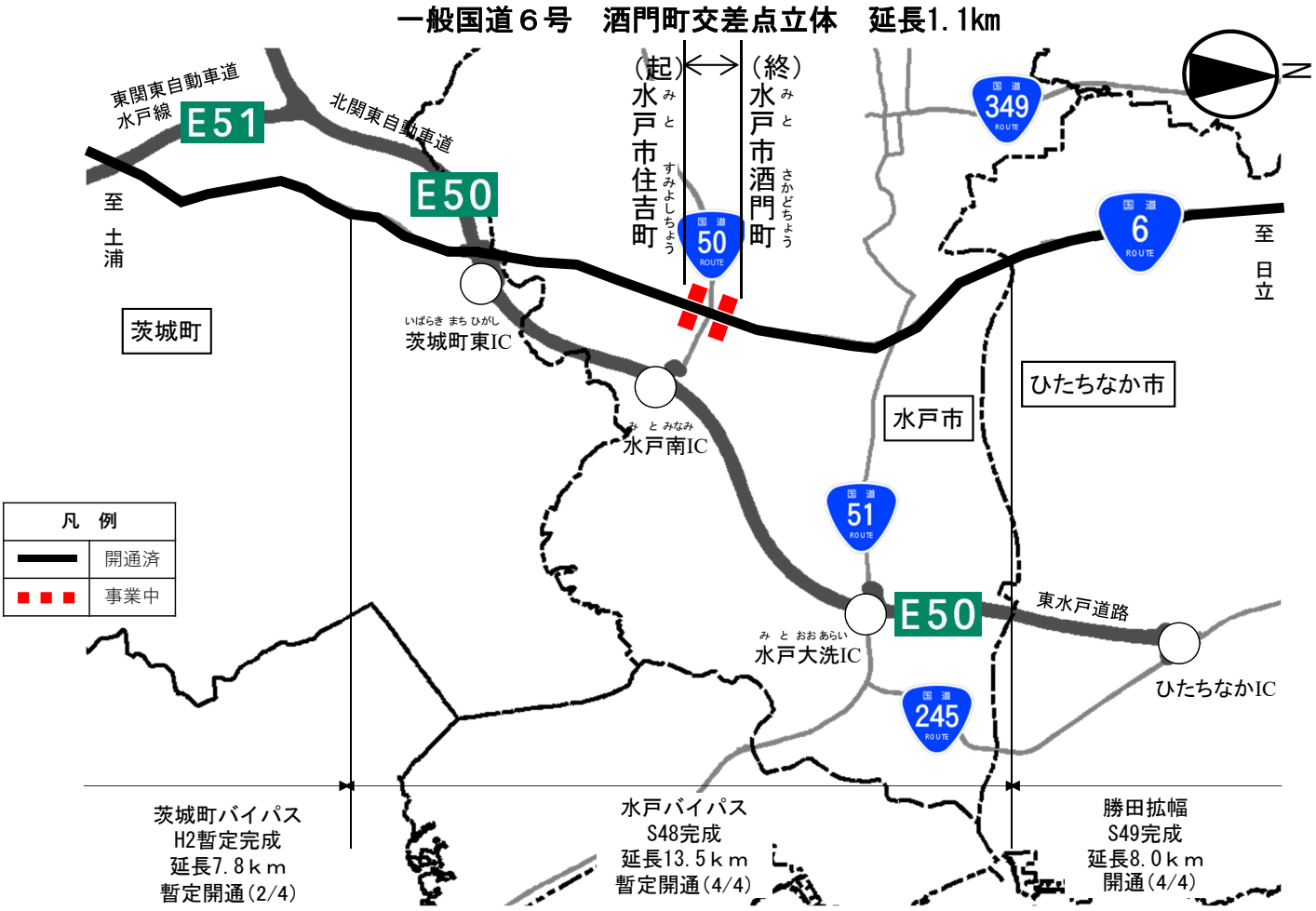
国道６号酒門町交差点立体は、水戸市内の交通混雑緩和と交通安全確保及び物流性向上を目的とした水戸市住吉町から同市酒門町までの延長１．１ｋｍの立体事業です。



国道6号酒門町交差点の混雑状況

令和７年度予定

○調査設計を実施するとともに、酒門町地区の改良工事に着手します。



事業の効果

○国道６号酒門町交差点付近の速達性向上が期待されます。

○交通混雑の緩和により、速度低下に起因する交通事故の減少、混雑を避ける車両の抜け道利用が減少することによる通学児童の安全性向上が期待されます。

国道６号　東海拡幅
（那珂市、東海村）

【茨城県】直轄

事業の概要

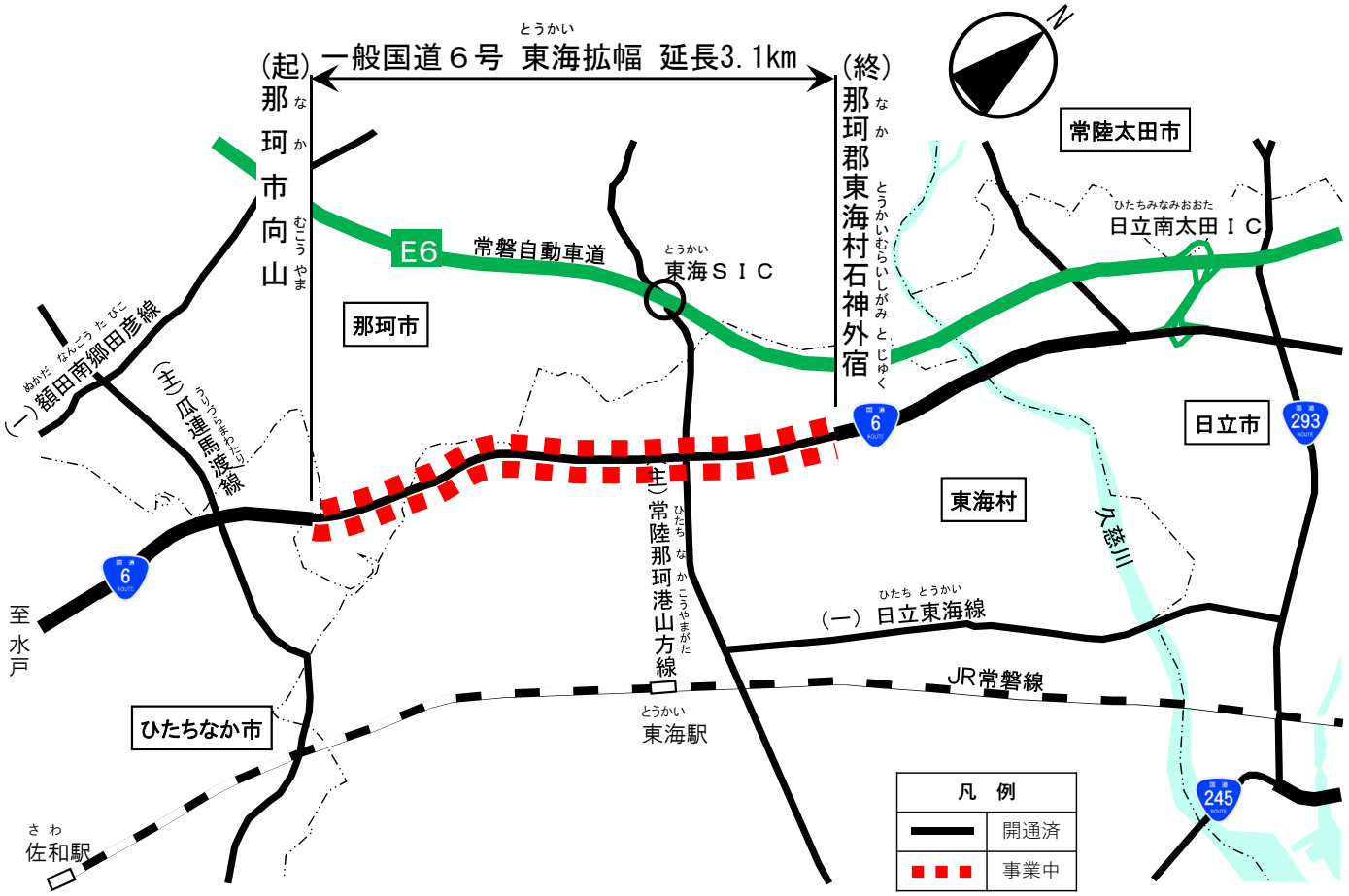
国道6号東海拡幅は、那珂市及び東海村内の交通混雑緩和と交通安全の確保及び物流生産性向上を目的とした那珂市向山から那珂郡東海村石神外宿までの延長3．1kmの現道拡幅事業です。



東海拡幅区間の渋滞状況

令和７年度予定

○調査設計、用地買収、改良工事を実施します。



事業の効果

○東海拡幅の整備により、渋滞ボトルネックが解消し著しい速度低下に起因する交通事故が減少するとともに、平常時・災害時を問わない物流確保による生産性向上への支援が期待されます。

国道６号　大和田拡幅
（日立市）

【茨城県】直轄

事業の概要

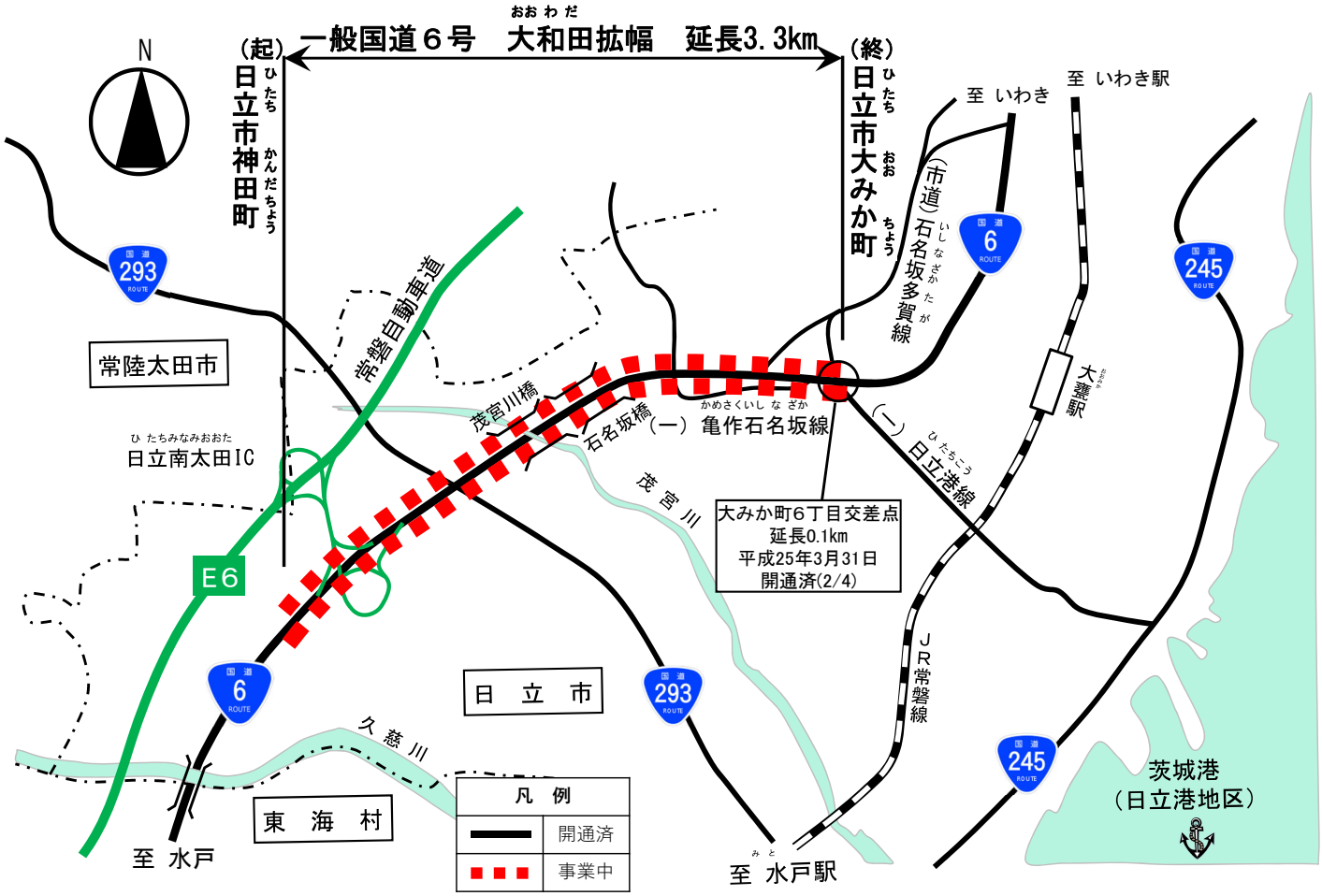
国道6号大和田拡幅は、日立市内の交通混雑緩和を図るとともに、茨城港（日立港地区）、日立南太田ICとのアクセス向上を目的とした日立市神田町から同市大みか町までの延長３．３kmの現道拡幅事業です。



大和田拡幅区間の渋滞状況

令和７年度予定

〇調査設計、用地買収、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

〇大和田拡幅の整備により、日立南太田ＩＣから茨城港日立港区や周辺工場間のアクセス性向上などによる地域産業の発展が期待されます。

国道６号　日立バイパス（Ⅱ期）
（日立市）

【茨城県】直轄

事業の概要

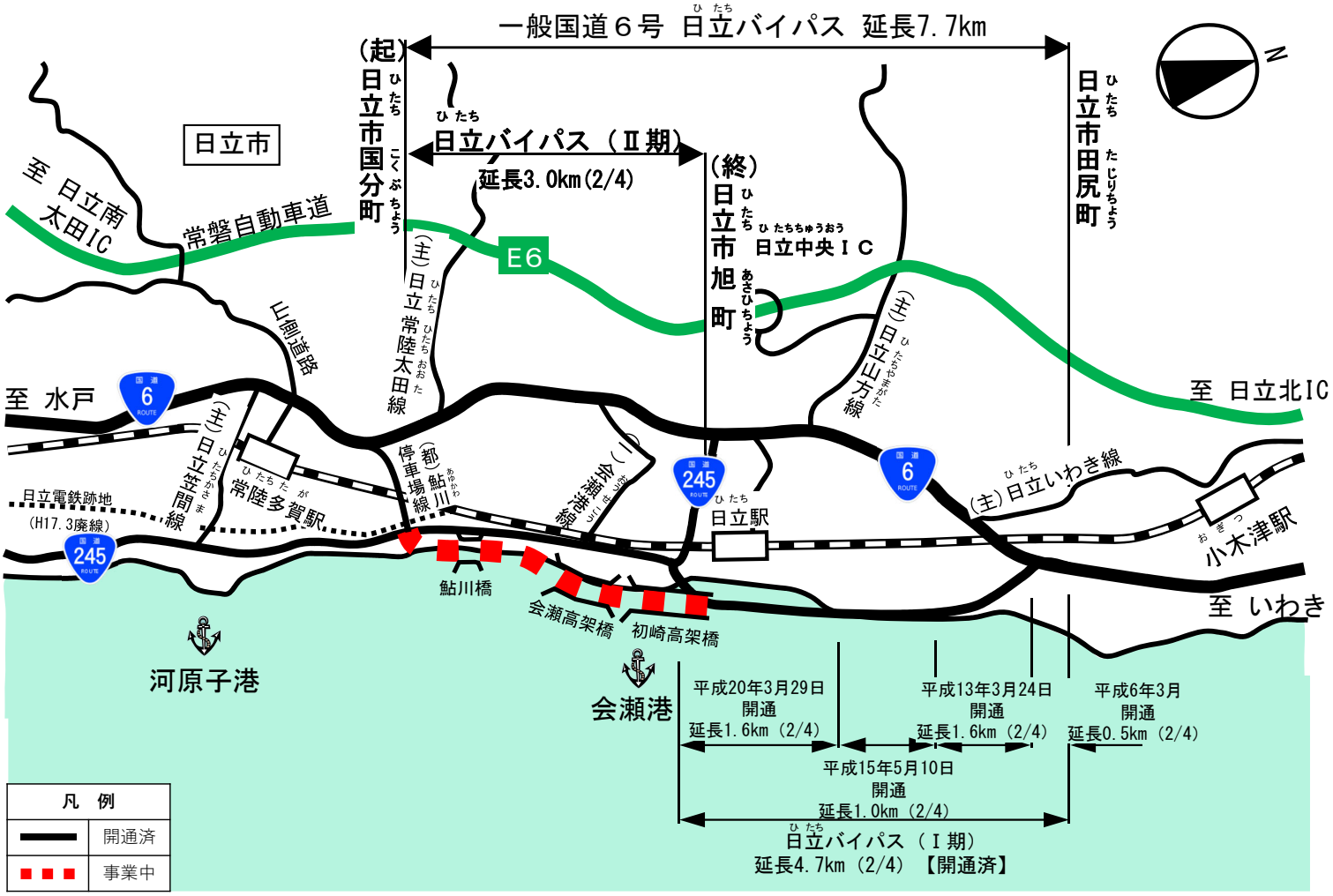
国道6号日立バイパス（Ⅱ期）は、日立市内の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした日立市国分町から同市旭町までの延長3．0kmのバイパス事業です。



日立バイパス（Ⅱ期）区間の渋滞状況

令和７年度予定

○調査設計、用地買収、環境整備を実施する予定です。



事業の効果

○日立バイパスの整備により、日立市内の工場間の配送所要時間が短縮されるなど、物流効率が向上し、物流コストの低減や生産性の向上が図られることで地域産業の活性化が期待されます。

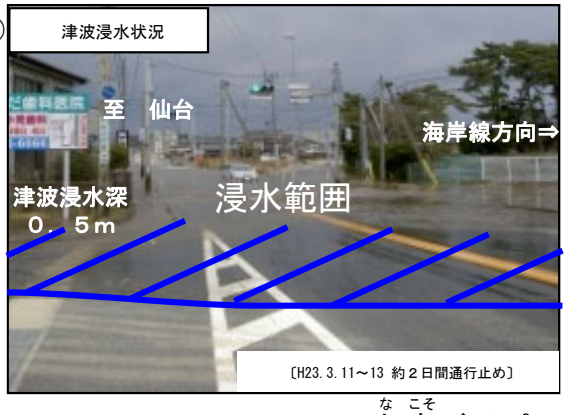
国道６号　勿来バイパス
（北茨城市）

【茨城県】直轄

事業の概要

国道６号勿来バイパスは、常磐バイパスと一体となって茨城県北茨城市から福島県いわき市を結ぶ主要幹線道路の整備であり、災害時の代替路の確保及び交通渋滞の緩和等を目的とした延長４．４ｋｍのバイパス事業です。常陸河川国道事務所においては、茨城県区間（北茨城市関本町関本中～同市関本町関本中１．９ｋｍ）の整備を進めています。

①



②



勿来バイパスに並行する現道の状況

令和７年度予定

○調査設計、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

○勿来バイパスの整備により、津波浸水等の災害リスクを回避するネットワークが確保されるとともに、渋滞の緩和、アクセス改善により、茨城・福島県境沿岸地域の観光地の活性化が期待されます。

国道５０号　結城バイパス
（結城市、筑西市）

【茨城県】直轄

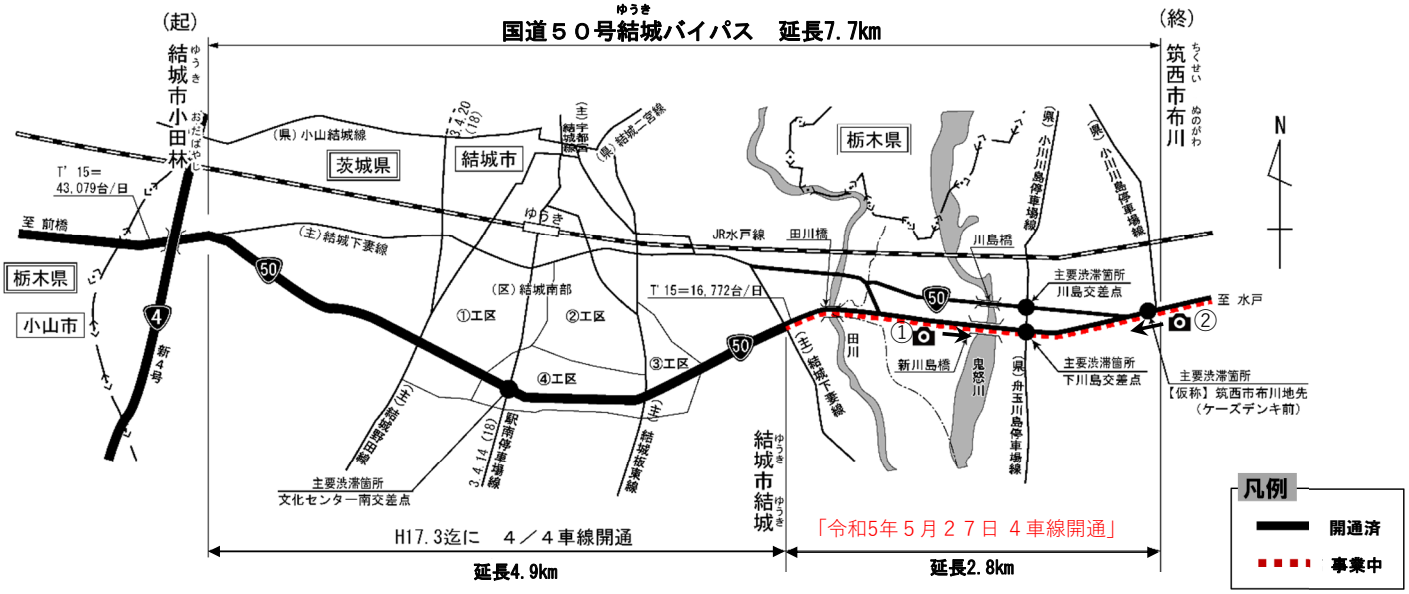
事業の概要

国道５０号結城バイパスは、茨城県結城市小田林から筑西市布川までの、延長7.7kmのバイパス事業です。

令和５年５月２７日、結城市結城から筑西市布川までの、延長2.8km区間が４車線化開通したことにより、結城市小田林から筑西市布川までの、総延長7.7kmが全線４車線化開通しました。

令和７年度予定

○調査設計、改良工事を実施する予定です。





① 新川島橋付近



② 水戸方向から前橋方向を望む

事業の効果

○主要渋滞箇所の下川島交差点で渋滞が大幅に減少しました。

○４車線化区間で旅行速度が向上しました。

○結城バイパスと並行する旧道５０号の交通量が減少しました。

国道５０号　下館バイパス
（筑西市）

【茨城県】直轄

事業の概要

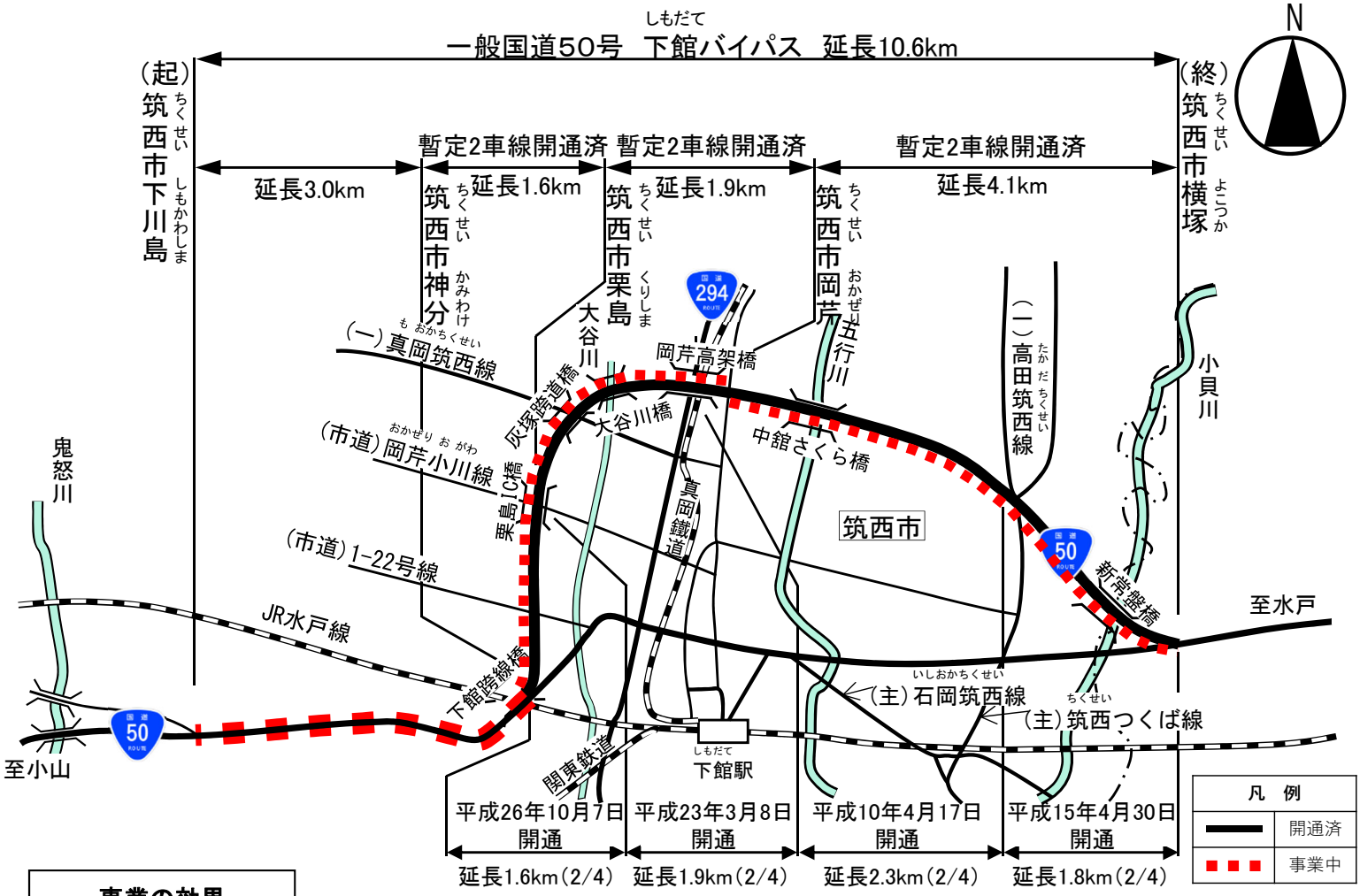
国道５０号下館バイパスは、筑西市内の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした筑西市下川島から同市横塚までの延長１０．６ｋｍのバイパス事業です。



下館バイパス区間の渋滞状況

令和７年度予定

○調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事を実施する予定です。



事業の効果

○下館バイパスの整備により、北関東自動車道の桜川筑西ICや周辺工業団地へのアクセス性が向上し、周辺企業の物流効率の向上や地域の活性化が期待されます。

国道５０号　協和バイパス
（筑西市、桜川市）

【茨城県】直轄

事業の概要

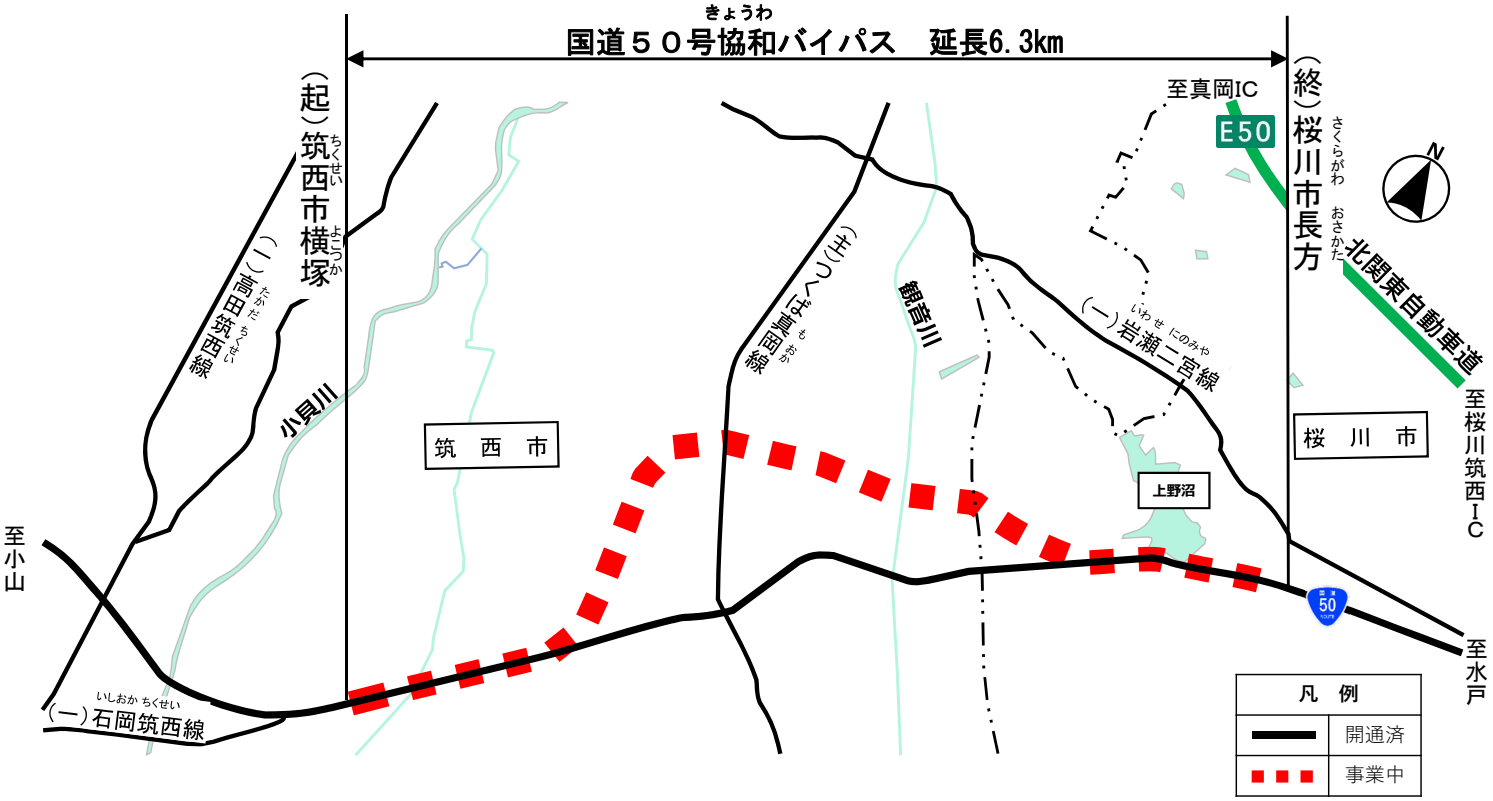
国道５０号協和バイパスは、筑西市及び桜川市内の交通混雑緩和と交通安全の確保及び物流生産性向上を目的とした茨城県筑西市横塚から桜川市長方までの延長６．３ｋｍのバイパス事業です。



国道50号の渋滞状況

令和７年度予定

〇調査設計、用地買収、環境整備を実施する予定です。



事業の効果

〇交通容量を確保し、茨城県と栃木県を結ぶ東西軸の速達性向上が期待されます。

〇渋滞ボトルネックの解消により、著しい速度低下に起因する交通事故減少が期待されます。

〇県内有数の農作物生産地から首都圏各所へ物流の効率性向上が期待されます。

国道５１号　潮来バイパス
（潮来市）

【茨城県】直轄

事業の概要

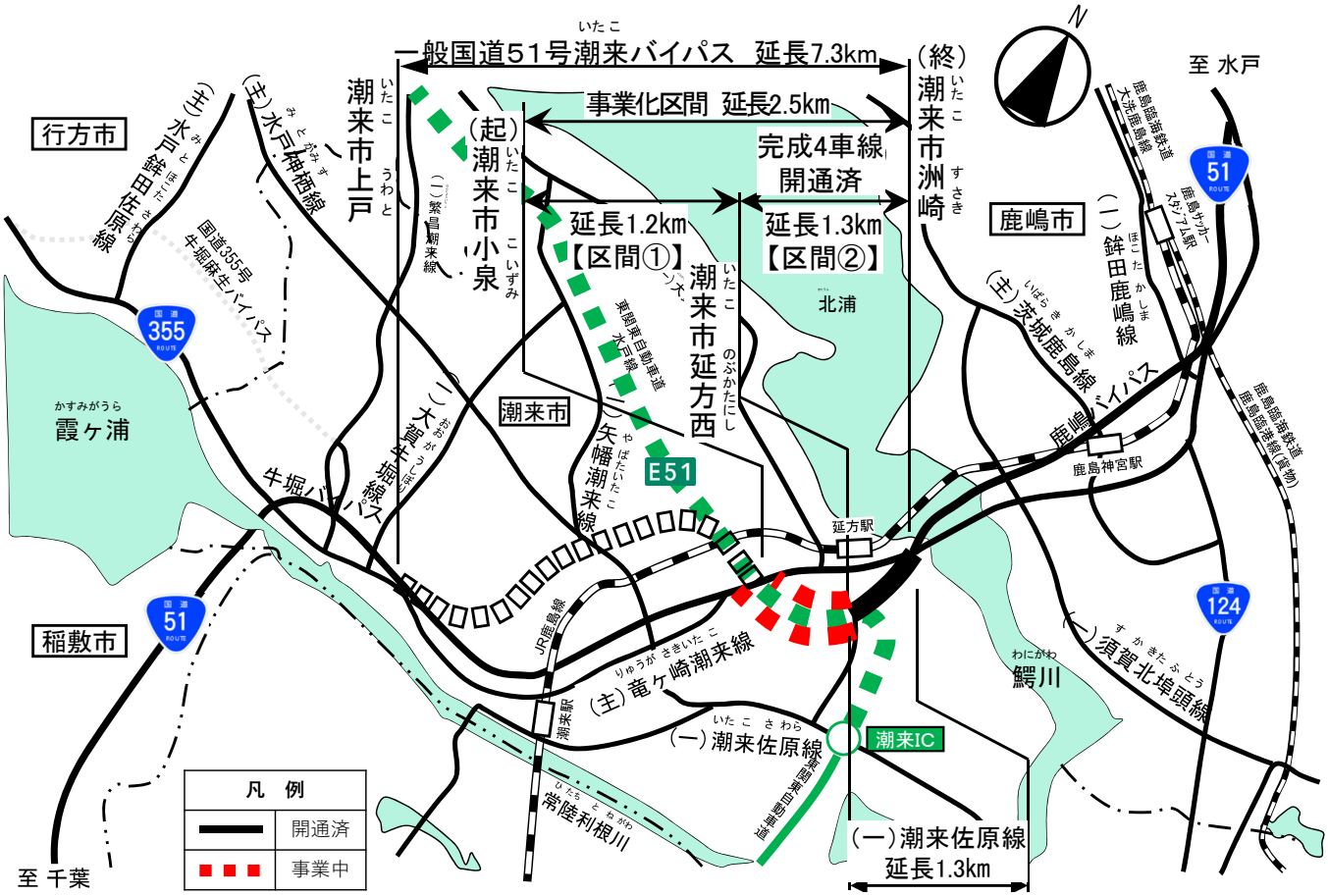
国道５１号潮来バイパスは、潮来市街地における交通渋滞の緩和を図るとともに、潮来市のまちづくりと一体となって地域の活性化に寄与することを目的とした潮来市小泉から同市洲崎までの延長２．５ｋｍのバイパス事業です。



潮来バイパス区間の渋滞状況

令和７年度予定

○　調査設計、用地買収、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

○潮来バイパスの整備により、鹿島臨海工業地帯や鹿島港（重点港湾）へのアクセスの向上など、物流機能の強化や地域産業の発展が期待されるとともに、観光施設へのアクセス性が向上し、地域の観光客の増加が期待されます。

国道５１号　神宮橋架替
（潮来市、鹿嶋市）

【茨城県】直轄

事業の概要

国道５１号神宮橋は、架設後５０年以上が経過した老朽橋であり、東日本大震災により橋脚にひびわれと沈下・傾斜が生じています。

今後、大きな地震により、落橋・倒壊に至るおそれのある変状が生じる可能性があるため橋梁の架け替えを行う事業です。



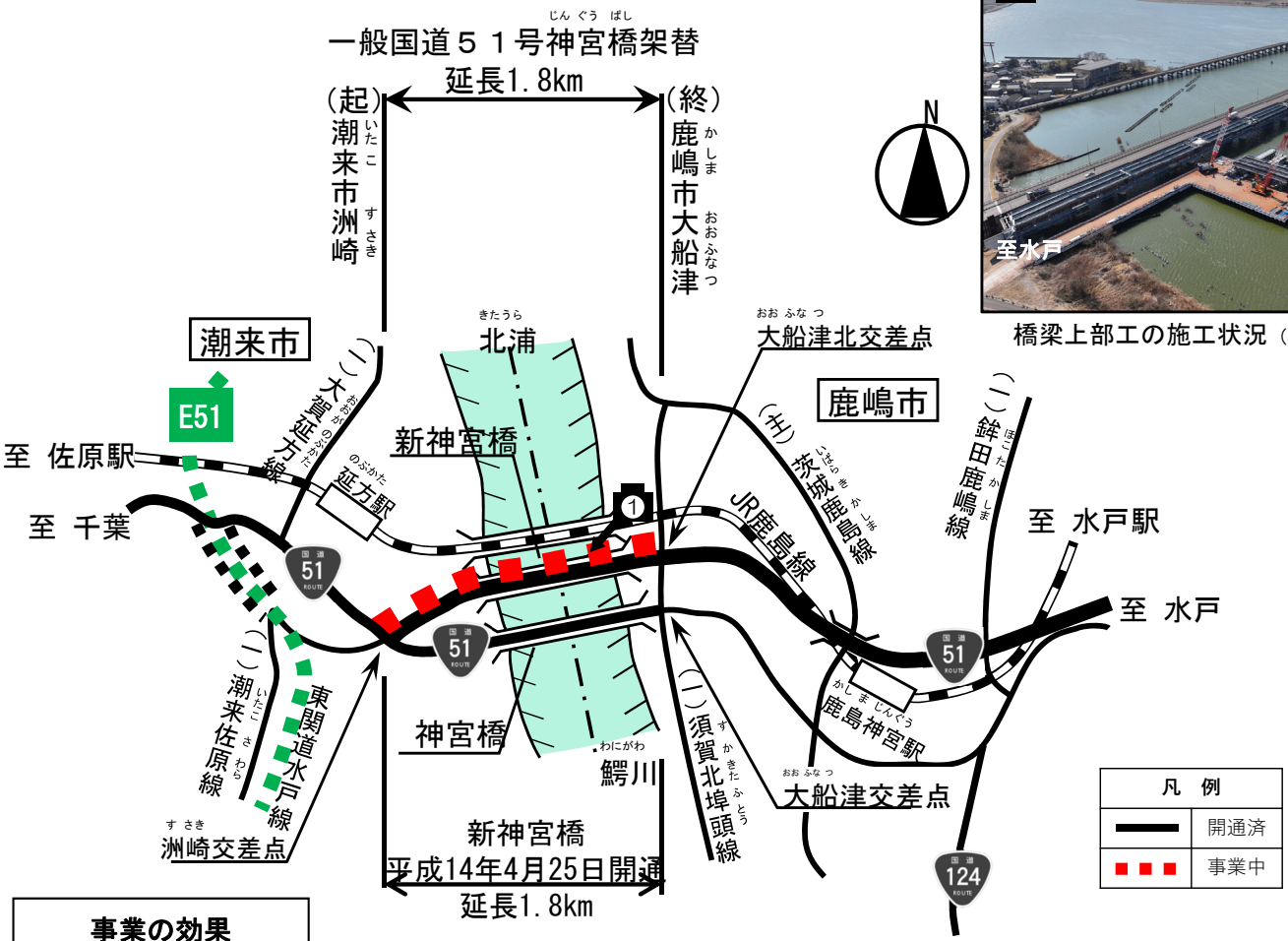
国道51号神宮橋架替周辺の状況

令和７年度予定

○　調査設計、橋梁上下部工事を実施する予定です。



橋梁上部工の施工状況（令和7年2月撮影）



事業の効果

○老朽化した神宮橋の架け替えを実施することにより、安全・安心な道路ネットワークが形成されます。

国道６号　石岡市役所入口（いしおか　しやくしょ）交差点改良
（石岡市）

【茨城県】直轄

事業の概要

当該交差点は、死傷事故率が高く、事故危険区間（事故ゼロプラン）に位置づけられています。水戸方面から市役所方向に強引に右折する車両が多く、対向直線車が避けようとして急ブレーキをかけることにより追突事故が発生しています。また、交差点面積が多いため車両の速度が出やすく、死亡事故につながりやすい自転車・歩行者との事故が横断歩道上で発生しています。

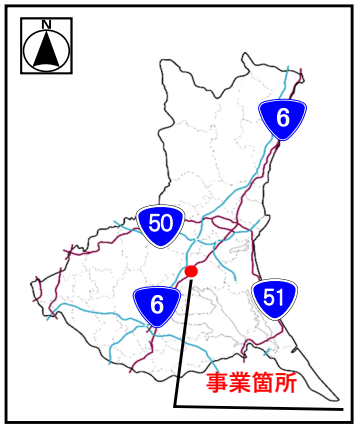
このため、事故対策として、横断歩道及び停止線前出し・巻き込み部張出し・路面標示等の設置を行うことで安全性を確保します。



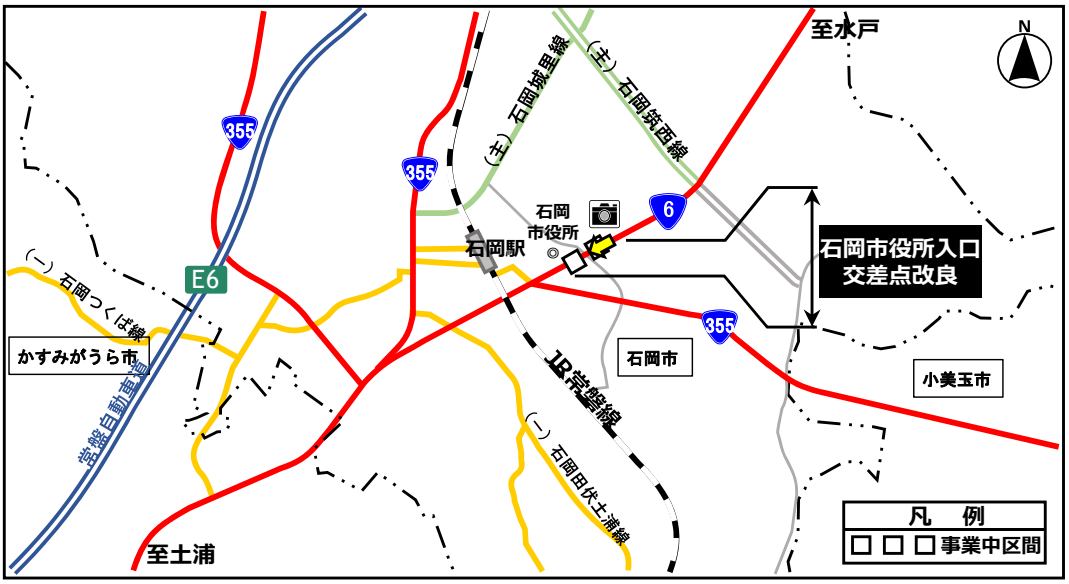
令和７年度予定

工事を実施する予定です。

■位置図



■平面図



事業の効果

〇事故対策として、横断歩道及び停止線前出し・巻き込み部張出し・路面標示等の設置により、交通流が円滑化され、追突事故が低減し、安全性が向上します。

国道６号　小幡南（おばたみなみ）交差点改良
（茨城町）

【茨城県】直轄

事業の概要

当該交差点は、死傷事故率が高く、事故危険区間（事故ゼロプラン）に位置づけられています。交差点部における急減速に伴う追突事故が発生しており、常磐自動車道岩間ICにつながる交差点で大型車の右左折が多く、近隣の中学・高校に通う自転車通学者も多い交差点となっています。

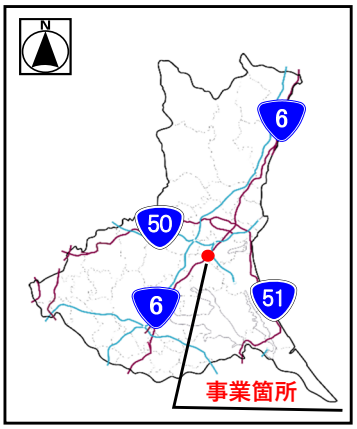
このため、事故対策として、横断歩道・停止線前出し・巻き込み部縮小・路面標示・法定外看板等の設置を行うことで安全性を確保します。



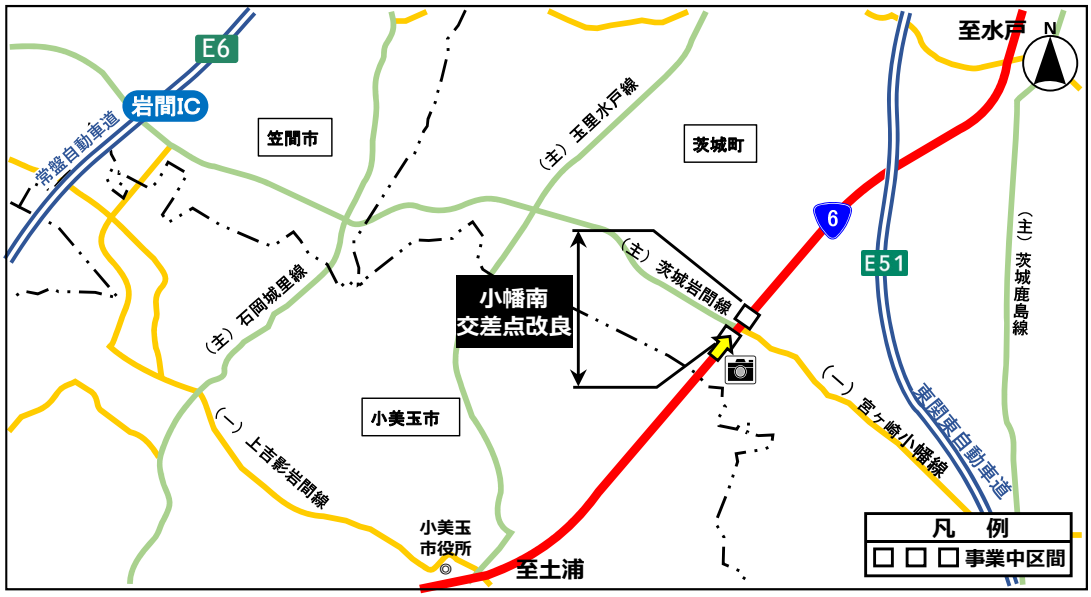
令和７年度予定

工事を実施する予定です。

■位置図



■平面図



事業の効果

〇事故対策として、横断歩道・停止線前出し・巻き込み部縮小・路面標示・法定外看板等の設置により、交通流が円滑化され、追突事故が低減し、安全性が向上します。

国道６号　高萩市高戸周辺地区改良
（高萩市）

【茨城県】直轄

事業の概要

高戸交差点及び東本町交差点は、どちらも死傷事故率が高く、当該交差点間は事故危険区間（事故ゼロプラン）に位置づけられています。どちらも速度低下や渋滞による追突事故が発生しています。

このため、事故対策として、右折レーン設置、延伸・減速路面標示・追突注意路面標示等の設置を行うことで安全性を確保します。



①東本町交差点付近

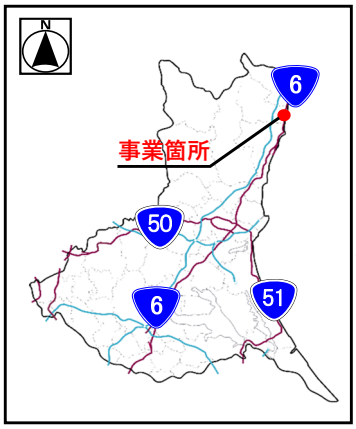


②高戸交差点付近

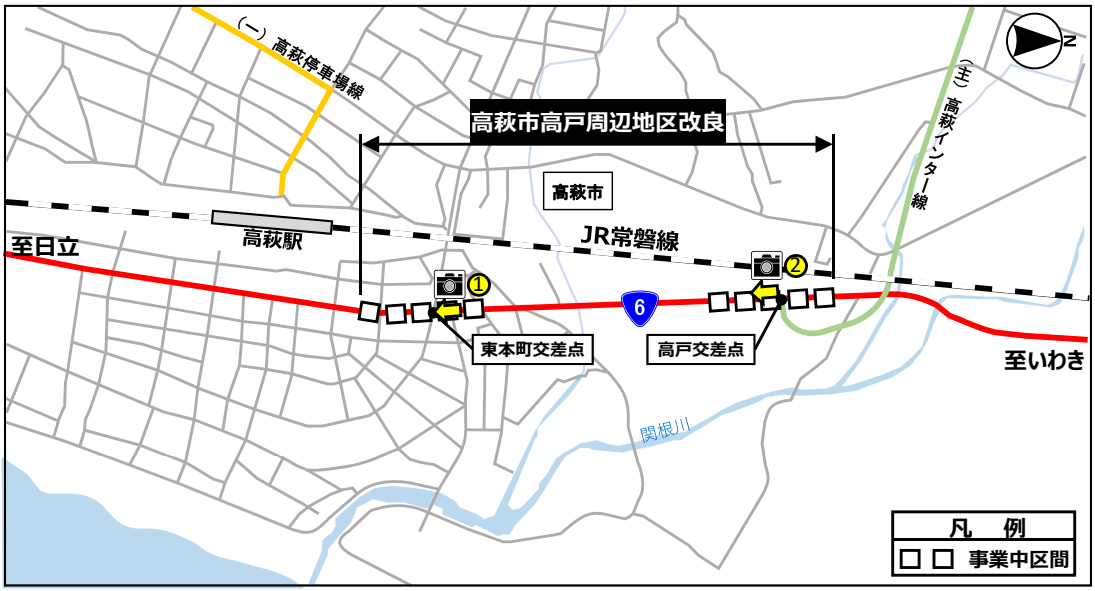
令和７年度予定

調査設計を実施する予定です。

■位置図



■平面図



事業の効果

〇事故対策として、右折レーン設置、延伸・減速路面標示・追突注意路面標示等の設置により、交通流が円滑化され、追突事故が低減し、安全性が向上します。

国道５１号　鉾田市柏熊交差点改良
（鉾田市）

【茨城県】直轄

事業の概要

当該交差点は、死傷事故率が高く、事故危険区間（事故ゼロプラン）に位置づけられています。国道51号と市道0206号線が交差する交差点で、出会い頭の事故及び追突事故が発生しています。

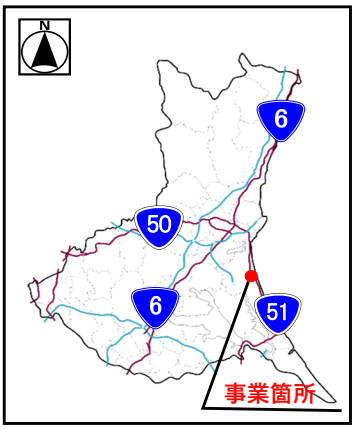
このため、事故対策として交差点のコンパクト化・路面標示・カラー舗装・縁石改良等を行うことで安全性を確保します。



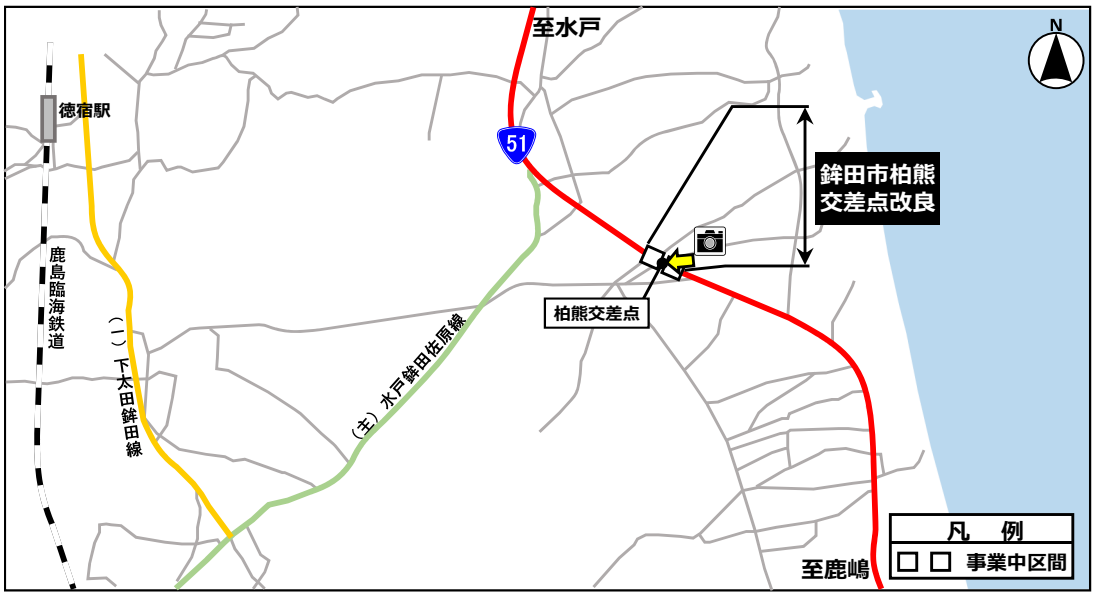
令和７年度予定

調査設計を実施する予定です。

■位置図



■平面図



事業の効果

○事故対策として、交差点のコンパクト化・路面標示・カラー舗装・縁石改良等により、交通流が円滑化され、追突事故が低減し、安全性が向上します。

国道５１号　子生歩道整備
（鉾田市）

【茨城県】直轄

事業の概要

国道51号子生地区は、近傍に旭東小学校・旭中学校が立地しており、通学路に指定されておりますが、歩道幅員が狭隘であるため、危険な状況となっております。

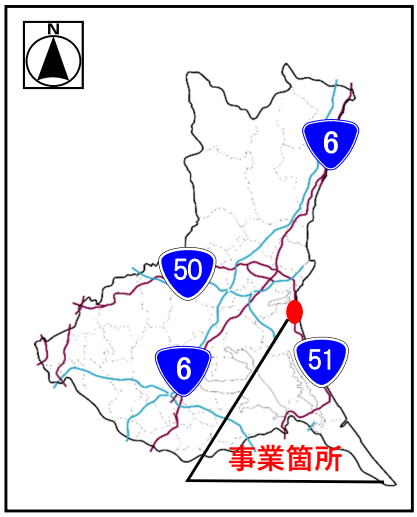
このため、鉾田市子生から玉田までの延長約1.0kmの区間において、既設歩道の拡幅を行うものです。



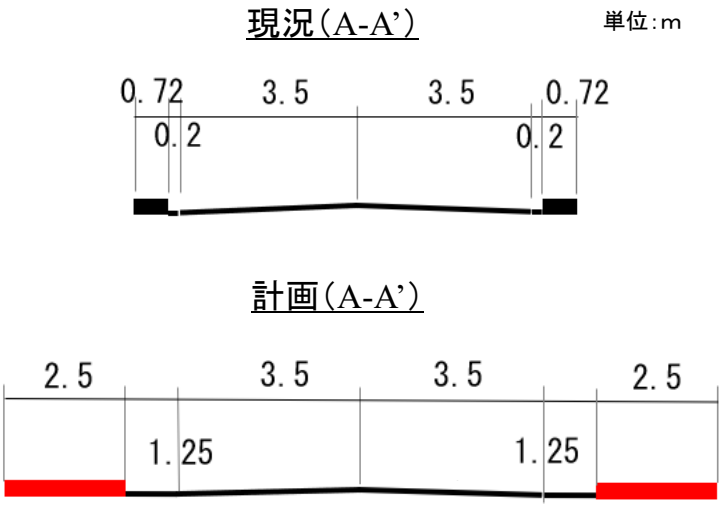
令和７年度予定

調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。

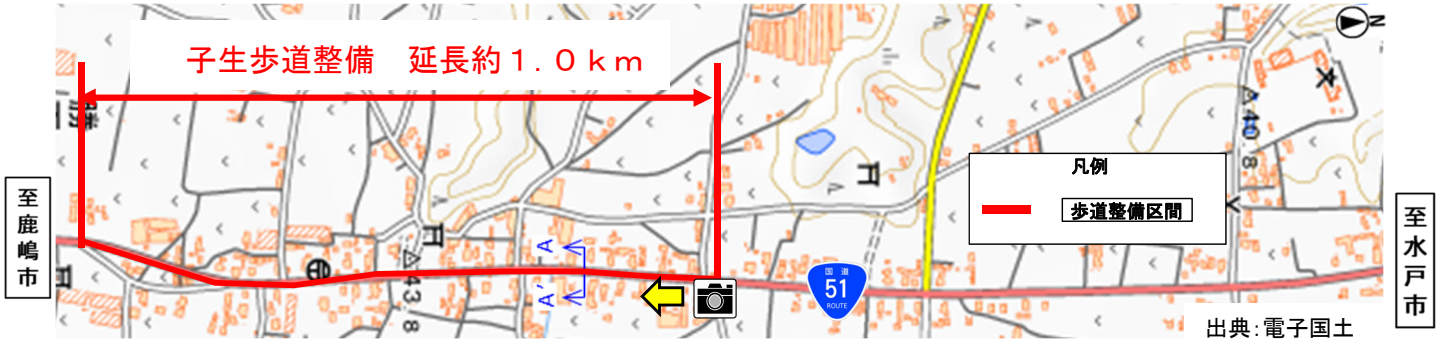
■位置図



■横断図



■計画平面図



事業の効果

〇歩道を整備することで、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

国道６号　上稲吉（かみいなよし）電線共同溝
（かすみがうら市）

【茨城県】直轄

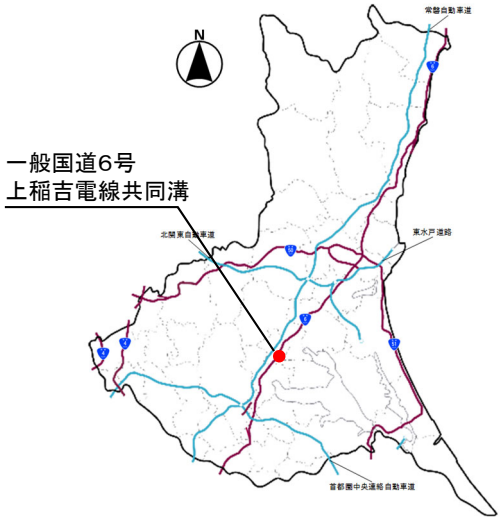
事業の概要

国道６号上稲吉（かみいなよし）電線共同溝は、茨城（いばらき）県かすみがうら市上稲吉（かみいなよし）～下稲吉（しもいなよし）間の延長１．０ｋｍの電線共同溝整備事業です。

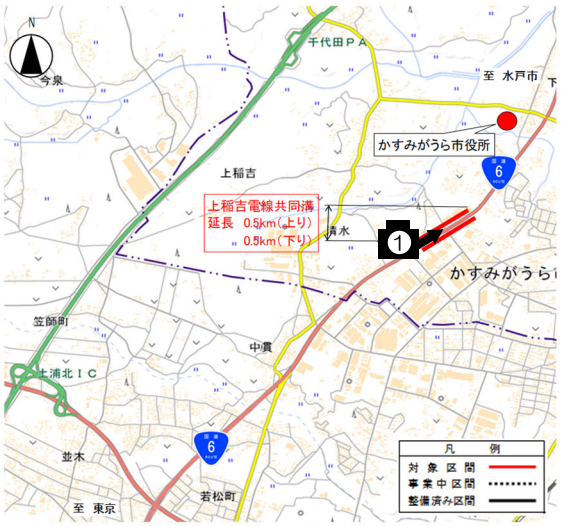
令和７年度予定

調査設計及び本体工事（引込連系管路工事等含む）を実施する予定です。

■位置図



■平面図

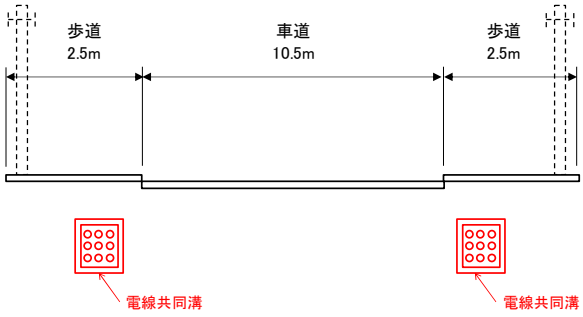


国土地理院の地図を加工して使用しております

■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

道路維持管理

国道６号、５０号、５１号

事業の概要

茨城県内（一部千葉県を含む）の国道6号、国道50号、国道51号の3路線、総延長約297kmにおいて、良好な道路の機能を維持し、安全を保つため道路の維持管理を行っています。

令和７年度予定

一般交通に支障をきたさないよう道路を良好な状態に保つため、「道路パトロール」「落下物処理」「舗装補修」「清掃」「除草」「樹木の剪定」「除雪」などのほか、橋梁等の「点検」「補修」などを実施します。

また、地震時などの災害に備え「橋梁の耐震対策」「道路啓開訓練」を実施します。



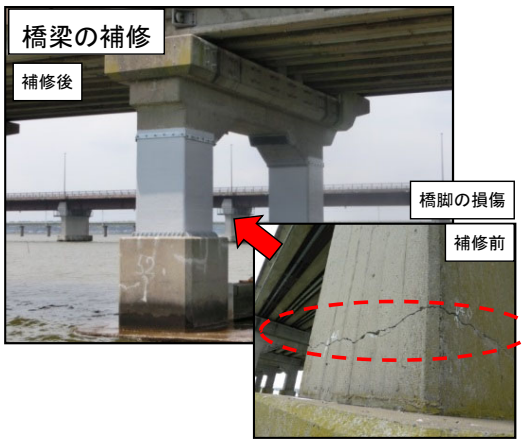
















令和７年度の道路調査の見通しについて（ネットワーク）

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

茨城県　　国道6号　小美玉（おみたま）道路（仮称）

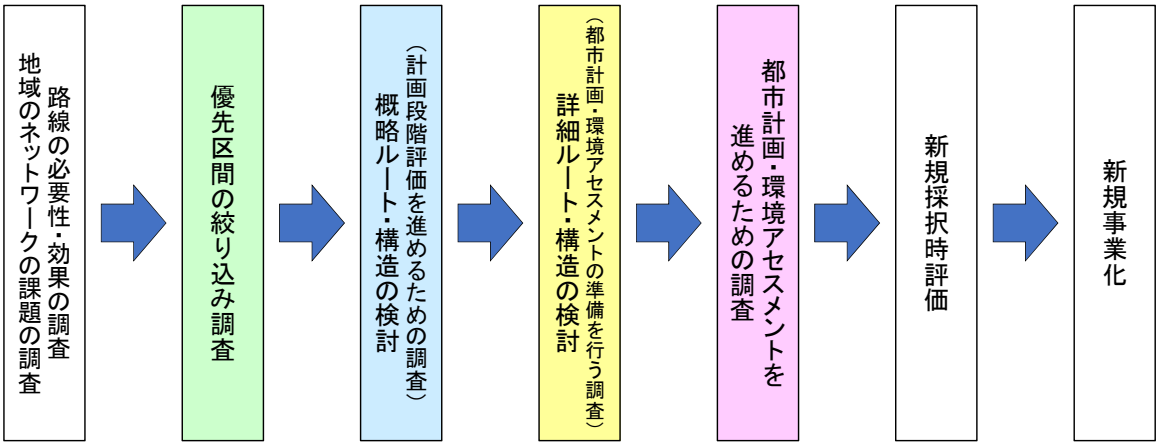
茨城県内の国道6号の未整備区間については、交通の円滑化を図るため、関係自治体と確認した当面の進め方を踏まえ、都市計画手続きや概略ルート・構造の検討に向けた調査を進めます。

（仮称）鹿行（ろっこう）南部道路について、重要港湾の鹿島港や波崎地区工業団地周辺と高規格道路のアクセス向上のため、基本方針に基づき、計画の具体化に向けて関係機関と連携して進めます。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

さらに、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



令和７年度の道路調査の見通しについて（交通拠点）

潮来IC周辺において、関係自治体と連携し、地域の意向を把握しつつ、
交通拠点における機能強化の必要性等の調査を実施します。

＜交通拠点の調査の流れ＞

